



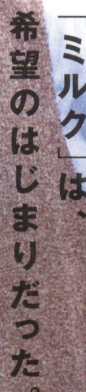
8部門ノミネート〈作品賞・監督賞・主演男優賞・助演男優賞・脚本賞・編集賞・衣装デザイン賞・作曲賞〉

1970年代のアメリカ。マイノリティのために戦った政治家 ハーヴェイ・ミルク…人生最後の8年間

MILK

ミルク

エミール・ハーシュ ジョシュ・ブローリン ディエゴ・ルナ ジェームズ・フランコ



監督:ガス・ヴァン・サント 脚本:ダスティン・ランス・ブラック

FOCUS FEATURES presents in association with AXON FILMS A GROUNDWELL PRODUCTION A JUNKS/COHEN COMPANY production A GUS VAN SANT FILM "THE SEVEN YOUNG MEN" EMILE HIRSCH
JOSH BROLIN EMILE HIRSCH AND JAMES FRANCO casting by FRANCES MANSER CSA music by DANNY ELFMAN costume designer DANNY GLICKER editor ELLOI GRAHAM production designer BILL GROOM
director of photography CARLOS SÁVIDES A.S.C. executive producers MICHAEL LONDON DUSTIN LANCE BLACK BRUNA TAPANOARA BARBARA HALL WILLIAM HODGES produced by DAN JUNKS AND BRUCE COHEN
written by DUSTIN LANCE BLACK milk-movie.jp directed by GUS VAN SANT FOCUS FEATURES PiX Inc.

BASED ON THE
**TRUE
STORY**

監督:ガス・ヴァン・サント(「ダクト・ワイル・ハンティング」/「旅立ち」,「エレファント」) 撮影:ハリス・サヴィデス(「ゲーム」,「エレファント」)、音楽:ダニー・エルフマン(「シカゴ」)、脚本:ダスティン・ランス・ブラック

主演:ショーン・ベン(「ミスティックリバー」)、「21グラム」)、エミール・ハーシュ(「イントゥ・ザ・ワイルド」)、ジョシュ・ブローリン(「ノーカントリー」)、ディエゴ・ルナ(「天国の口、終わりの楽園。」)、ジェームズ・フランコ(「スパイダーマン」)

2008 アメリカ/128分/カラー/アメリカン・ビスタ/ドルビーSR/原題:MILK/配給:ピックス ©2008 FOCUS FEATURES LLC. ALL RIGHTS RESERVED

Collaboration **GDC** Promotion Supports *again* **h.** コダック株式会社 **WOLFGANG PUCK** Original Soundtrack **UNIVERSAL CLASSICS & JAZZ**

“希望がなければ、人生は生きる価値などない。だから、希望を与えては。”

〈タイム誌が選ぶ20世紀の100人の英雄〉のひとり、ハーヴィー・ミルク



本年度アカデミー賞

最優秀主演男優賞〈ショーン・ペン〉 最優秀脚本賞〈ダスティン・ランズ・ブラック〉
8部門ノミネート〈作品賞・監督賞・主演男優賞・助演男優賞・脚本賞・編集賞・衣装デザイン賞・作曲賞〉



「完全なる勝利! 思いやりとユーモアに満ちあふれている。

今年になってこれほどゾクゾクさせられる作品に

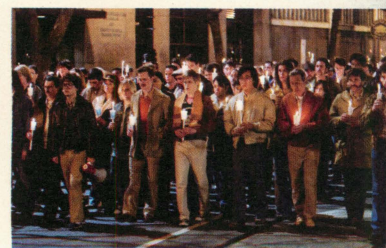
私は出会ったことがない!」……………ピーター・トラヴァース(ローリング・ストーン誌)



“変革”と“希望”の種を蒔いた ミルクが、今に伝えること

1978年11月27日、ひとりの政治家が志なかばで凶弾に倒れた。同性愛者であることを公表してアメリカで初の公職に就いた、ハーヴィー・ミルク。それは単なる政治家の死ではなく、社会におけるさまざまな弱者の“声”に心で向き合った、英雄の死であった。

“変革”と“希望”を体現したミルクの死から30年、アメリカがバラク・オバマを初の黒人大統領に選んだ年に、奇しくも映画「ミルク」は誕生した。ミルクの人生を知ること、は、厳しい時代を生きる私たちを未来に導くガイドとなるかもしれない。



ミルクの声が変えたこと ミルクの心が残したこと

1972年のニューヨークで、ミルクは20歳年下のスコット・スミスと恋に落ちる。2人はサンフランシスコに移り住み、カストロ地区と呼ばれる地域で小さなカメラ店を開く。やがてミルクは同性愛者、有色人種、シニア層など社会の弱者の“声”を伝えるべく政治の世界へ……。1977年サンフランシスコの市政執行委員選に4度目の出馬で、念願の当選。マイノリティを支援する条例を実現するための行動を推し進める。しかし、翌1978年、敵対する市政執行委員の凶弾に倒れた。追悼に集まった市民たちが灯した幾万のろうそくの輝きは、今でも多くの人に“希望”の光をともしている。

彼の人生最後の8年間、いったい何があったのか……。

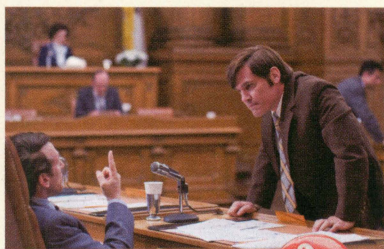


ミルク

監督:ガス・ヴァン・サント(『グッド・ウィル・ハンティング』『蒸気機関車』『エレファント』ほか)
撮影:スティーヴン・ソダーバーグ(『21グラム』、『ミス・ディカプリオ』)、音楽:ダニー・エルフマン(『シカゴ』)、脚本:ダスティン・ランズ・ブラック
主演:ショーン・ペン(『21グラム』、『ミス・ディカプリオ』)、ディエゴ・ルナ(『イントゥ・ザ・ワイルド』)、ジョシュ・ブローリン(『ノカントリー』)、ジェームズ・フランコ(『スティーヴン・ソダーバーグ』)、ティエリ・ヌグー(『11月の男』、終りの楽園。))ほか
オリジナル・サウンドトラック:ユニバーサル・クラシックス&ジャズ 4月発売予定
2008 アメ리카 128分 カラー/アメリカン・ビスタ・ドルビーSR 原題:MILK 字幕翻訳:松浦美奈 配給:ピクセス
©2008 FOCUS FEATURES INC. ALL RIGHTS RESERVED

オスカー俳優ショーン・ペンと監督 ガス・ヴァン・サントの最高傑作!

実在したハーヴィー・ミルクを演じたのは、アカデミーが、そして世界が認めた俳優ショーン・ペン。監督は本作でアカデミー賞監督賞にノミネートされた他、数多くの映画賞を受賞したガス・ヴァン・サント。ミルクとともにその時代を生きた若者たちを『スパイダーマン』(02)シリーズのジェームズ・フランコ、『イントゥ・ザ・ワイルド』(07)のエミール・ハーシュ、そしてミルクの命を奪ったダン・ホワイを本作でアカデミー賞助演男優賞にノミネートされたジョシュ・ブローリンなど、気鋭の個性派俳優が演じている。



『ミルク』の豆知識

【アメリカの条例制定】

アメリカでは条例が国民投票によって決まる。国民投票する前は“提案”(プロポジション)と呼ばれ、その提案に反対か賛成かの投票で、条例として制定されることになる。

【プロポジション6(提案6号)】

1978年にカリフォルニア州に提案されたプロポジション6は、同性愛者やそれを支持する人々を教職などから解雇する権利を認める内容だった。ミルクは“No on 6”(提案6号に反対)というムーブメントを起こし、一躍全米に知られるようになる。

Jason Merritt/Getty Images



ショーン・ペン アカデミー賞受賞時スピーチより
(2009年2月22日LAにて)

誰もが、平等の権利を
持たなければならない!
洗練された人物を大統領に
選んだこの国を誇りに思う。
この国だからこそ、勇気ある
芸術家が誕生すると信じている。

4月18日(土)よりロードショー
特別鑑賞券絶賛発売中!…¥1,500(税込)

※当日一般¥1,800のところ劇場窓口にてお買い求めの方に先着特典「ミルク応援」特製缶バッジ付!
●オンラインチケット(WEB券/モバイル券)は、上映1週間前より販売開始。料金は1600円均一。
●座席指定の鑑賞券は上映1週間前よりご購入、またはお引き換え頂けます。



渋谷公園通り・バルコバート3前
シネマライズ

03-3464-0051

www.cinemarise.com 全席指定・定員入替制

＜土・日・祝・映画の日＞

10:00 12:45 15:30 18:15 21:00

＜平日＞

11:20 14:05 16:50 19:35

